	構造A室】(1題11分:発表8分,質疑3分)		義室
▶ 9:		横須賀洋平, 副司会 :高橋駿介	
201	2012年につくば市で発生した竜巻の突風による建物被害の状況分析	友清衣利子•前田潤滋	(213)
202	竜巻の移動に伴う風向変化を考慮した住家転倒風速の 推定	○高瀬賢佑(九州大学)・大坪和広・ 高橋駿介・鶴則生・前田潤滋	(217)
203	送電鉄塔の地震時と強風時での部材応力分布の比較検 討	○坂下健 (九州大学)・田村直哉・ 石田伸幸・森本康幸・前田潤滋	(221)
204	竜巻通過時の送電鉄塔に作用する風速分布と変位応答 解析	〇石﨑翔 (九州大学)·田村直哉·竹村明人·石田伸幸·森本康幸·前田潤滋	(225)
205	台風通過時のWRFモデル風速に対する送電鉄塔の風 応答解析	〇田村直哉(九州大学)·竹村明人·石 崎翔·石田伸幸·森本康幸·前田潤滋	(229)
▶ 10:	: 00 ~ 10 : 44	: 島津勝,副司会 : 石﨑翔	
206	竜巻通過時の急激な気圧降下による建物作用外力の解明 その1 急激な気圧降下実験システムの構築	○美並浩成(九州大学)・ 高橋駿介・高瀬賢佑・大坪和広・ 鶴則生・前田潤滋	(233)
207	竜巻通過時の急激な気圧降下による建物作用外力の解明 その2 急激な気圧降下を受ける建物室内圧の非定常変動に及ぼす開口率の影響	○高橋駿介(九州大学) 美並浩成・高瀬賢佑・大坪和広・ 鶴則生・前田潤滋	(237)
208	切妻屋根の軒先と"けらば"に作用する突風荷重に及ぼ す風向の影響	○高橋正名(九州大学) 大坪和広・鶴則生・前田潤滋	(241)
209	平板の初期飛散状況に及ぼす建物表面圧と風速分布 の影響	○大西智也(九州大学) 森本康幸·鶴則生·前田潤滋	(245)
► 10:	: 49 ~ 11:55	: 小野聡子 , 副司会 :馬場舞子	
210	機能強化したホタルアルゴリズムによる鋼構造骨組の最 小重量設計	○兵間将吾(鹿児島大学) 本間俊雄・横須賀洋平	(249)
211	フーリエ逆変換と遺伝的アルゴリズムによる柔な板のトポロジー最適化	〇山下翼(鹿児島大学) 澤田樹一郎	(253)
212	逆フーリエ変換と実数コードGAによる円筒立体トラスのトポロジー節点位置最適化	○澤田樹一郎(鹿児島大学)	(257)
213	繊維化塑性関節モデルによるPC骨組の解析	○島津勝 (崇城大学) 修行稔	(261)

(12:50 ~ 13:20) 九州支部研究者集会

任意曲線軸上円筒の自由振動解析

任意曲線軸上円筒の自由振動解析

その1 厚肉の場合

その2 薄肉の場合

214

215

(265)

(269)

○板倉和則(都城高専)

○板倉和則(都城高専)

► 13:	30~14:36 司会	: 陳沛山,副司会 : 落石謙	
216	発見的多点探索法による非対称条件を設定したグリッド シェル構造の形状最適化と解探索特性	○山口洋平(鹿児島大学) 本間俊雄·横須賀洋平	(273)
217	部材長一様化と接合角を考慮したグリッドシェル構造の 多目的最適化	○西森裕人(鹿児島大学) 本間俊雄·横須賀洋平	(277)
218	ベーシスベクトル法による自由曲面グリッドシェル構造 の形状最適化 - Natural Approach によるBV法とBézier曲面利用による 解形状の比較 -	○辻孝輔 (鹿児島大学) 本間俊雄·横須賀洋平	(281)
219	離散微分幾何手法による極小曲面の解の安定性	○里中拓矢(鹿児島大学) 横須賀洋平·本間俊雄	(285)
220	縁梁を有する自由曲面シェル構造の形状最適化 多目的最適化と解の多様性	○高橋賢司(鹿児島大学) 本間俊雄•横須賀洋平	(289)
221	ブレースの配置と断面設計のための発見的最適化アル ゴリズム	○島田英里子(日本大学) 三井和男	(293)
► 14:	41 ~ 15:47 司会	: 澤田樹一郎,副司会 : 山口洋平	
222	張力材により安定化補剛される構造システムの形態解析 SGAによる最適化手法の導入	○横須賀洋平(鹿児島大学) 本間俊雄	(297)
223	多目的最適化に適用したホタルアルゴリズムの構造形 態創生と解特性	〇田中奈津希(鹿児島大学) 本間俊雄·横須賀洋平	(301)
224	交差型とLAP型の円筒形1.5層スペースフレームの力学 特性に関する基礎研究	○落石謙(九州工業大学) 陳沛山	(305)
225	平面状1.5層スペースフレームの静的力学特性に関する 研究	○郭威(九州工業大学) 陳沛山	(309)
226	1.5層スペースフレームの接合方法に関する研究	〇開田隼輔(九州工業大学) 陳沛山	(313)
227	新しい1.5層スペースフレームの組み立て方法に関する 基礎研究	〇劉瑞鋒(九州工業大学) 陳沛山	(317)
15 :	52~16:36司会	: 李麗,副司会 : 宮里明日香	
228	ステンレス鋼を用いた高性能履歴型制震装置の開発 その3 実装方法の検討	○古城大地(福岡大学) 倉富洋•稲田達夫	(321)
229	各種膜厚のモリブデンを溶射した滑り型免震支承に関する実験的研究 (その4)模擬地震波による水平方向加振実験結果	○馬場舞子(有明工業高等専門学校) 小野聡子	(325)
230	微動アレー観測におけるCCA法が推定される地下構造 に与える影響	〇田川佳典(九州大学) 神野達夫	(329)
231	弾塑性1質点系および履歴ダンパー付き1質点系の地震 時累積塑性エネルギー応答に関する予測	○澤田樹一郎(鹿児島大学)	(333)

16 :	41~17:25 司会	: 神野達夫,副司会 : 田川佳典	
232	静定構造力学学習支援プログラムの開発	○安部愛里(熊本県立大学) 李麗·宮里明日香	(337)
233	開口部を有する枠組組積造壁体の耐震性能に関する研究	○金只夏月(大分大学)	(341)
_00	(その8)消石灰入りの目地モルタルを用いた試験体の 実験結果 九州大学本部庁舎を構成する無補強煉瓦組積体の力	黒木正幸·菊池健児·野中嗣子	(0 ==/
234	学特性 その3 本部第三庁舎から採取した煉瓦組積体の圧縮お	○村上公志(九州大学) 山口謙太郎・蜷川利彦・石原義高・ 崔星	(345)
	よび二面せん断載荷実験 九州大学本部庁舎を構成する無補強煉瓦組積体の力	〇山口謙太郎(九州大学)	
235	学特性 その4 本部第一および第三庁舎から採取した煉瓦組積 体の一面せん断載荷実験	蜷川利彦·石原義高·崔星· 村上公志	(349)
【建築	構造B室 】(1題11分: 発表8分, 質疑3分)	講義棟1号館 1階 第1講	義室
		司会:城戸將江,副司会:劉懋	
	Elasto-plastic Behavior of Offset H Shaped Steel Beam to Concrete Filled Square Steel Tube		
236	Column Connection Panel with Exterior Diaphragms Part4. Improved collapse mechanism and	○牟犇(九州大学) 池田竜輔·松尾真太朗	(353)
	validation for formulae 段差を有する外ダイアフラム形式コンクリート充填		
237	角形鋼管柱梁接合部の力学的挙動 その5 スラブ付き十字形部分架構試験体による載荷	○池田竜輔(九州大学) 牟犇·松尾真太朗	(357)
238	実験と考察 床スラブのついた外ダイアフラム形式柱梁接合部の 力学性能評価	○作本尚弥(九州大学)	(361)
	その1. 実験概要と実験結果 床スラブのついた外ダイアフラム形式柱梁接合部の	竹内卓也·松尾真太朗 ○竹内卓也(九州大学)	
239	力学性能評価 その2. 実験結果と耐力算定	作本尚弥•松尾真太朗	(365)
240	鋳鉄製金物を用いた柱梁高力ボルト接合工法に関する実験的研究 その1.実験概要	□松尾具太朗(九州大字) 壇泰朗•河野昭彦•佐伯英一郎• 宇野暢芳	(369)
241	鋳鉄製金物を用いた柱梁高力ボルト接合工法に関する実験的研究 その2.実験結果		(373)
▶ 10	: 11 ~ 11:06	司会 : 玉井宏章, 副司会 : 池田竜輔	
242	鋼構造座屈設計指針の変軸力圧縮材の座屈長さ係数 評価式の検討 一線形および放物線的に変化する軸力分布一	○原周平(北九州市立大学) 城戸將江・津田惠吾	(377)
243	変軸力材の座屈補剛について ばねの本数が1本から10本まである場合の離散ばね 補剛と連続ばね補剛の比較	○山本雄大(北九州市立大学) 城戸將江・津田惠吾	(381)

256	九州における現存する鋼構造物の資料調査	○姜優子(北九州市立大学) 尾宮洋一・田中照久・大塚真裕・ 上野雄太	(433)
255	普通鋼せん断パネルダンパーの変形性能に関する研究	妹尾文貴・玉井宏章	(429)
254	溶接始終端部に存在する欠陥を起点とした脆性破壊 の実験と数値シミュレーション	○赤星拓哉 (崇城大学)・東康二・ 岩下勉	(425)
253	高強度鋼用の複半月充填ボルト支圧接合継手の繰返 し載荷実験	○中島康太(長崎大学)玉井宏章・桐山尚大・山下祥平	(421)
252	有限要素法解析による支圧降伏耐力式の検討	○山下祥平(長崎大学) 玉井宏章・桐山尚大・中島康太	(417)
→ 13	: 30 ~ 14:25	司会:山成實.副司会:本田亮	
(12:	50 ~ 13:20) 九州支部研究者集会	中木	ール
251	鉄骨梁開口部の合理的補強方法に関する研究 (その5) 開口補強材の合理的選定法について	○大下紘輝(福岡大学) 大橋桂二郎・迫光輔・倉富洋・ 田中照久・稲田達夫	(413)
250	鉄骨梁開口部の合理的補強方法に関する研究 (その4) 開口補強材の検討に対する実験的評価	○ 迫光輔(福岡大学) 大橋桂二郎・迫光輔・大下紘輝・ 倉富洋・田中照久・稲田達夫	(409)
249	鉄骨梁開口部の合理的補強方法に関する研究 (その3)有限要素解析と実験結果の整合性と補強 要否判定指標	○大橋桂二郎(福岡大学) 大下紘輝・迫光輔・田中照久・ 倉富洋・稲田達夫	(405)
248	ピン支持された端モーメントと等分布荷重を受ける 部材の座屈補剛 その 2 解析結果と端モーメントのみを受ける場合の 弾性横座屈荷重とするための必要ばね剛性	○劉懋(北九州市立大学) 城戸將江	(401)
► 11 247	: 11 ~ 12 : 06	司会 : 松尾真太朗, 副司会 : 竹内卓代 〇劉懋 (北九州市立大学) 城戸將江	也 (397)
246	硬質ポリウレタンフォームを充填した角形鋼管短柱 の圧縮挙動	○田中照久(福岡大学) 木村潤一	(393)
245	完全弾塑性型の応力ーひずみ関係よりなる鋼柱の終 局耐力について 鋼構造限界状態設計指針の角形鋼管柱の設計式の検 討 その2 C-I 区分の柱に対する検討およびモーメ ント拡大係数の検討	〇城戸將江(北九州市立大学) 津田惠吾	(389)
244	完全弾塑性型の応力-ひずみ関係よりなる鋼柱の終 局耐力について 鋼構造限界状態設計指針の角形鋼管柱の設計式の検 討 その1 塑性ヒンジが形成される柱に対する検討	〇城戸將江(北九州市立大学) 津田惠吾	(385)

▶ 14	: 30 ~ 15:25	司会 : 田中照久, 副司会 : 山下祥平	
257	炭素繊維プレート接着補強鋼部材の接着剤破壊則 その1 接着剤の破壊条件	○陣川晃司(長崎大学) 中村憲一・玉井宏章・御厨健太・ 高松隆夫・藤本信介・服部明生・ 堀井久一	(437)
258	炭素繊維プレート接着補強鋼部材の接着剤破壊則 その2 疲労試験の概要	○中村憲一(長崎大学) 陣川晃司・玉井宏章・御厨健太・ 高松隆夫・藤本信介・服部明生・ 堀井久一	(441)
259	炭素繊維プレート接着補強鋼部材の接着剤破壊則 その3 疲労試験結果	○御厨健太(長崎大学) 陣川晃司・玉井宏章・中村憲一・ 高松隆夫・藤本信介・服部明生・ 堀井久一	(445)
260	建築鋼骨組の耐風設計における二次部材の配置計画 援用システムに関する研究	○本田亮 (熊本大学) 牛島祐樹・楊東・山成實	(449)
261	Web 環境における教育に焦点を合わせた建築設計支援システム構築に関する研究	○楊東(熊本大学) 牛島祐樹・本田亮・山成實	(453)
▶ 15	: 30 ~ 16: 25	司会 : 東康二, 副司会 : 赤星拓哉	
262	滑り支承をもつ多層骨組の制震設計法に関する研究	○小野俊哉(熊本大学) 山成實・小川厚治	(457)
263	四角形リンク機構をもつ回転摩擦ダンパーを組込ん だ鋼重層骨組の地震応答性状に及ぼすすべり耐力の 分布に関する研究	○荒巻龍基(熊本大学) 金誠傑・山成實	(461)
264	柱脚摩擦ダンパーをもつ鋼重層骨組の転倒モーメントによる浮き上がりとすべり支承摩擦係数の関係に関する考察	○西村拓也(熊本大学) 荒巻龍基・金誠傑・ ターンホアンドク・山成實	(465)
265	NC ブレースダンパー付き鋼構造骨組みの累積塑性エネルギー予測に関する解析的研究	○西野悠平(鹿児島大学) 澤田樹一郎・山西央朗・玉井宏章・ 高松隆夫	(469)
266	地震応答解析から得られる鉄骨骨組の NC ブレース制振効果とコストとの関係	○梅崎英一(鹿児島大学)澤田樹一郎・高松隆夫・玉井宏章 山西央朗	(473)
▶ 16	: 30 ~ 17:14	司会 : 木村潤一,副司会 : 西村拓也	
267	耐力劣化する梁部材をもつ鋼ラーメン骨組の魚骨形 骨組へのモデル化	○永野貴也(熊本大学) 小川厚治	(477)
268	各層耐力分担率の異なる筋違付多層骨組の最大層間 変位角	○宮地伸伍(熊本大学) 小川厚治	(481)
269	筋違付骨組の残留層間変形角に関する研究	○本田貴也(熊本大学) 小川厚治	(485)
270	偏心を有する骨組の地震応答	○野仲裕介(熊本大学) 小川厚治	(489)

F 2-1-/-/-			***
	:構造C室 】(1題11分:発表8分, 質疑3分) :00~ 9:55 ——————— 司会	講義棟 1 号館 2 階 第11 計 :中原浩之 ,副司会 : 姜優子	转 至
271	Non-Linear Numerical Modelling of A Flexure-Shear-Critical RC Frame	○李文聰(福岡大学)	(493)
272	Numerical Simulation of A RC Frame Retrofitted by Steel Cross Braces	○李文聰(福岡大学)	(497)
273	繰返し載荷を受けるRC梁部材の塑性変形性能と履歴吸収エネルギー	○島津勝(崇城大学) 松本豊・栗原和夫・林美貴	(501)
274	制震性能を内蔵する鉄筋コンクリート造梁の開発 その1.減衰筋の効果を検証する梁の加力実験	○楠本繁治(鹿児島大学) 塩屋晋一•公文祐斗•川添敦也	(505)
275	制震性能を内蔵する鉄筋コンクリート造梁の開発 その2.減衰筋の降伏変形とエネルギー吸収量及び破断 変形の検討	〇公文祐斗(鹿児島大学) 塩屋晋一·楠本繁治·川添敦也	(509)
▶ 10	:00~10:55 司会:	保木和明 , 副司会 : 李文聰	
276	シアコネクタ鋼板によるRC造柱梁偏心接合部のせん断補強に関する研究	○堤直斗(有明工業高等専門学校) 上原修一・山川哲雄	(513)
277	外部PC鋼棒応急補強RC柱の主筋付着性状に関する実験的研究 (その5)主筋径の違いによる影響の検討	○寺尾佳貴(大分大学) 黒木正幸·菊池健児	(517)
278	ボランティアによるCFTブレース耐震補強の普及スキームに関する基礎的研究 その1 建物調査	○中原浩之(九州大学) 芦田恭子·肱岡幸輝·山本剛· 石橋宏一郎	(521)
279	ボランティアによるCFTブレース耐震補強の普及スキームに関する基礎的研究 その2 補強計画と補強設計	○肱岡幸輝(九州大学) 中原浩之・芦田恭子・山本剛・ 石橋宏一郎	(525)
280	ボランティアによるCFTブレース耐震補強の普及スキームに関する基礎的研究 その3 施工実験・加力実験	○芦田恭子(九州大学) 中原浩之·肱岡幸輝·山本剛· 石橋宏一郎	(529)
. 11	:00 ~11:55------- 司会 :李	s女脑 - 副司会 · 昔田共子	
281	ひび割れ制御性能を有するRC造連層耐震壁の開発に 関する基礎的研究 その1 実験概要		(533)
282	ひび割れ制御性能を有するRC造連層耐震壁の開発に 関する基礎的研究 その2 実験結果		(537)
283	ひび割れ制御性能を有するRC造連層耐震壁の開発に 関する基礎的研究 その3解析的考察		(541)
284	セメント系外壁材を対象とした簡易的落下防止法の開発 その1 密に配置したコンクリートネジの引抜試験		(545)

○角周作(九州大学)

(549)

吉村拓也•吉岡智和

RC方立て壁の地震時損傷に関する実験的研究

285

験的研究

その1 実験概要

297

▶ 13:30 ~14:25----- 司会:黒木正幸,副司会:寺尾佳貴 摩擦ダンパーを用いたRC制振方立て壁の水平加力実 ○高地俊成(九州大学) (553)286 (その1)実験方法及び実験結果(ステンレス鋼板を用い 吉村拓也•角周作•吉岡智和 た試験体) 摩擦ダンパーを用いたRC制振方立て壁の水平加力実 ○吉村拓也(九州大学) 287 (557)角周作•高地俊成•吉岡智和 (その2)実験結果(摩擦力を変更した試験体シリーズ) 鋼管補強したPHC杭に関する研究 ○毛井崇博(九州工業大学) (561)288 (その4)初期剛性と全塑性耐力 作本尚弥•石川元喜•加倉井正昭 コンクリート充填円形鋼管断面の累加強度と降伏強度に ○宮崎統基(北九州市立大学) (565)289 関する解析的研究 城戸將江 コンクリート充填円形鋼管短柱のせん断挙動に関する ○日根居亮佑(九州大学) (569)290 FEM解析 中原浩之•内田和弘 14:30 ~15:36 ------ 司会 : 吉岡智和 . 副司会 : 角周作 コンクリート充填長方形鋼管短柱のせん断破壊を観察す ○富松輝彦(九州大学) 291 (573)るための予備的実験 中原浩之•窪寺弘顕 水平力と一定軸力を受けるコンクリート充填角形鋼管柱 ○吉田キカ(北九州市立大学) 292 (577)の初期剛性に関する研究 城戸將江 ○南幸翔(九州大学) CFT部材の衝撃挙動に与える影響因子の実験的解明 今滝翔太·EFFENDIMahamudKori·河 および衝撃解析モデルの提案 293 (581)口弘光•河野昭彦•蜷川利彦•松尾真 その1.実験概要および静的載荷実験結果 太朗•津田惠吾•城戸將江•武田良太 ○今滝翔太(九州大学) CFT部材の衝撃挙動に与える影響因子の実験的解明 河口弘光•南幸翔• 294 および衝撃解析モデルの提案 EFFENDIMahamudKori·河野昭彦· (585)その2.衝撃実験結果と考察 蜷川利彦•松尾真太朗•津田惠吾• 城戸將江•武田良太 Experimental Investigation of the Influence Factors on the ○EFFENDIMahmudKori(九州大学) Behavior of CFT Members under Impact Load and 河口弘光·南幸翔·今滝翔太• 295 Proposal for the Analysis Model (589)河野昭彦・蜷川利彦・松尾真太朗・ Part 3. FEM Analysis- Static Loading of Vacant Steel 津田惠吾•城戸將江•武田良太 Tubular and CFT Members ○河口弘光(九州大学) CFT部材の衝撃挙動に与える影響因子の実験的解明 南幸翔•今滝翔太• および衝撃応答解析モデルの提案 296 EFFENDIMahamudKori·河野昭彦· (593)その4.CFT 部材の衝撃応答解析 蜷川利彦•松尾真太朗•津田惠吾• 城戸將江•武田良太 ▶ 15:41 ~16:36----- 司会: 倉富洋, 副司会: 大坪朋未 高強度鋼材を用いた角形CFT柱の損傷限界に関する実

○カクオツキン(北九州市立大学)

内彩•城戸將江

(597)

298	高強度鋼材を用いた角形CFT柱の損傷限界に関する実験的研究 その2 実験結果	○内彩(北九州市立大学) カクオツキン・城戸將江	(601)
299	部材の耐力劣化を考慮した解析モデルによる超高層建築物の損傷特性評価 その1. 鋼構造超高層建築物の下層部変形集中現象に及ぼす柱梁耐力比の影響	○今村翔太(九州大学) 林晃平·村上晃基·河野昭彦· 松尾真太朗	(605)
300	部材の耐力劣化を考慮した解析モデルによる超高層建築物の損傷特性評価 その2. 鋼構造超高層建築物の梁端溶接部破断を考慮 した時刻歴応答解析	○村上晃基(九州大学) 今村翔太·林晃平·村上晃基· 河野昭彦·松尾真太朗	(609)
301	部材の耐力劣化を考慮した解析モデルによる超高層建築物の損傷特性評価 その3. 柱RC・梁S構造のモデル化と解析精度の検証	○林晃平(九州大学) 今村翔太·村上晃基·河野昭彦· 松尾真太朗	(613)
▶ 16	:41~17:25 司会:	島津勝,副司会 : 内彩	
302	内蔵鉄筋を接合材として用いるコンクリート充填角形鋼管柱梁接合部に関する実験的研究 その3 応力伝達機構および降伏耐力	松尾真太朗·李瑞東·戸川太吾· 河野昭彦	(617)
303	コンクリート充填鋼管に内蔵した定着板付き高強度鉄筋 の引抜き性状 その3.鉄筋の偏心と鋼管幅厚比を変数とした実験	○李瑞東(九州大学) 戸川太吾・上岡幸太郎・ 松尾真太朗・河野昭彦	(621)
304	八角形断面からなるSC柱と鉄骨梁フランジ間の応力伝達に関する実験的研究	○河野公晴(福岡大学) 堺純一・倉富洋・田中照久	(625)
305	曲げ変形が卓越する鉄骨鉄筋コンクリート柱材の耐震性 能評価法に関する研究 -履歴性状の評価法-	○大坪朋未(福岡大学) 堺純一・田中照久・倉富洋	(629)
【建築	構造D室 】(1題11分 : 発表8分. 質疑3分)	講義棟 1 号館 2 階 第14詞	養室
	00~9:55司	会 :山口謙太郎 ,副司会 :桑田将弘	
306	既存コンクリートブロック塀の耐震安全性と地域 地震防災に関する調査研究 (その9)大分市内のブロック塀の1次耐震診断による耐 震性能評価	○麻生智紀(大分大学) 黒木正幸・菊池健児	(633)
307	既存補強コンクリートブロック造建物の軸力の算定法による終局強度および 保有水平耐力への影響の検討	○江藤優太(大分大学) 菊池健児・黒木正幸・野中嗣子	(637)
308	補強コンクリートブロック造耐力壁の耐震性能に及ぼす 直交壁の影響 (その2)軸力をパラメータとしたせん断破壊型試験体の 水平加力実験	○池田啓太(大分大学) 菊池健児・黒木正幸・野中嗣子・ 寺尾佳貴	(641)
309	補強コンクリートブロック造耐力壁の耐震性能に及ぼす 直交壁の影響 (その3)直交壁長さをパラメータとしたせん断破壊型試 験体の水平加力実験	○池田啓太(大分大学) 菊池健児・黒木正幸・野中嗣子・ 寺尾佳貴	(645)
310	摩擦抵抗型乾式ブロック造制振壁の開発に関する研究 その3 乾式工法で組積されたコンクリートブロック壁の 面外曲げ載荷実験	○緒方智 (九州大学) 山口謙太郎・吉永哲大・川瀬博	(649)

10 :		: :北原昭男 , 副司会 :上 濱優貴	
311	薄板押抜試験を用いた埋め込み型接合具の接合性能の推定に関する研究 (その2)GIR接合における検討及び各推定手法の精度 の比較	○野口雄史(大分大学) 佐藤希·伊東和俊·田中圭·森拓郎· 井上正文	(653)
312	接合金物と接着剤を併用した木材接合法の強度発現機構に関する研究 (その14)RC部材からのGIR接合の引抜き実験	○伊東和俊(大分大学) 佐藤希·野口雄史·田中圭·井上正文	(657)
313	接合金物と接着剤を併用した木材接合法の強度発現機構に関する研究 (その15)CLTの繊維平行層からの引抜き性能	○佐藤希(大分大学) 野口雄史・伊東和俊・田中圭・ 森拓郎・井上正文	(661)
314	純アルミ板摺動材を用いた木質構造ボルト摩擦接合部 の引張試験	○濱口眞由美(九州大学) 井川丈央・吉岡智和	(665)
1 0:	49 ~ 12:06	· 司会 : 井上正文,副司会 :野口雄史	
315	木造住宅における軒のあおり防止のための垂木固定法 に関する研究	○立石大也(熊本県立大学) 北原昭男	(669)
316	きずり漆喰壁の耐震性能評価における実験的研究	○大田黒優介(熊本県立大学) 北原昭男	(673)
317	格子を用いた伝統木造軸組の耐震性能に関する研究 その4 伝統的意匠と耐震性能を兼ね備えた格子の提案	○寺口ありさ(熊本県立大学) 北原昭男・上濱優貴	(677)
318	格子を用いた伝統木造軸組の耐震性能評価に関する研究 その5 格子耐力の算定及びその精度向上に関する研究	○上濱優貴(熊本県立大学) 北原昭男・寺口ありさ	(681)
319	国産材を用いた枠組壁工法に関する研究(その2)面材の違いが耐震性能に及ぼす影響	○原麻里子(大分大学) 朴志泳・田中圭・井上正文	(685)
320	建築解体材のリユースを想定した木造耐震要素の開発 に関する研究 その1 K型筋交いを対称に挿入した木造軸組の面内水 平載荷実験	○桑田将弘(九州大学) 山口謙太郎	(689)
321	居住者のための木造住宅耐震補強法提案システムに関する研究	〇松見海斗(熊本県立大学) 山本誠治·北原昭男	(693)
(12:	50 ~ 13:20) 九州支部研究者集会	中赤-	ール
1 3:	30 ~14:03	司会 : 山本 剛,副司会 : 毛利悠平	
322	3層3プライCLTの座屈性能	○田中圭 (大分大学) 廣石太郎・毛利巧・毛利悠平・ 中畑拓巳・原田浩司・井上正文	(697)
323	CLTパネルの耐震性能における貫通孔の影響 (その1)H形試験体を用いたせん断試験	○廣石太郎(大分大学)・毛利巧・毛利 悠平・中畑拓巳・鈴木圭・原田浩司・ 森拓郎・田中圭・河合直人・井上正文	(701)
324	CLTパネルの耐震性能における貫通孔の影響 (その2)L形パネルの曲げせん断実験	○毛利巧 (大分大学)・廣石太郎・毛 利悠平・中畑拓巳・鈴木圭・原田浩司・ 森拓郎・田中圭・河合直人・井上正文	(705)

14 :	08 ~ 15:03 =]会 : 田中 圭,副司会 : 原麻里子	
325	柱梁S造・床木質(CLT)構造システムの開発 その1 開発の主旨及び超高層オフィスへの適用に拘る 理由について	○稲田達夫(福岡大学) 倉富洋·藤井秀行·工藤僚恭· 森宗二郎	(709)
326	柱梁S造ー床木質(CLT)構造システムの開発 その2 木床と鉄骨梁の接合方法	○倉富洋(福岡大学) 稲田達夫	(713)
327	柱梁S造・床木質(CLT)構造システムの開発 その3 耐火性能の検証	○森宗二郎(福岡大学)・稲田達夫・ 倉富洋・工藤僚恭・藤井秀行	(717)
328	柱梁S造一床木質(CLT)構造システムの開発 その4 木壁と制震パネルの接合法	○工藤僚恭(福岡大学)・倉富洋・ 稲田達夫・藤井秀行・森宗二郎	(721)
329	柱梁S造・床木質(CLT)構造システムの開発 その5 システムの優位点と問題点について	○藤井秀行(福岡大学)·森宗二郎· 工藤僚恭·稲田達夫·倉富洋	(725)
▶ 15:	08 ~ 16:14 司: 鉄筋補強集成材を用いる木質ラーメン構法の実用化研	会 :稲田達夫,副司会 :藤井秀行	
330	究 その1. 建設された木質ラーメン建築物の構造性能の検 証	○富吉恵理子(鹿児島大学) 塩屋晋一•河邊亮介•八木日出美	(729)
331	鉄筋補強集成材を用いる木質ラーメン構法の実用化研究 その2. 鉄筋の付着実験と付着性能が及ぼす影響	○富吉恵理子(鹿児島大学) 八木日出美·塩屋晋一·河邊亮介	(733)
332	鉄筋補強集成材を用いる木質ラーメン構法の実用化研究 その3. CLTスラブの梁の曲げ剛性への寄与効果	○八木日出美(鹿児島大学) 富吉恵理子·河邊亮介·塩屋晋一	(737)
333	鉄筋補強集成材を用いる木質ラーメン構法の実用化研究 その4.三階建て建物の試設計による可能なスパン割とスパン長さ	○河邊亮介(鹿児島大学) 塩屋晋一	(741)
334	鉄筋補強集成材を用いる木質ラーメン構法の実用化研究 その5. 柱脚が曲げ降伏する柱の水平荷重ー変形角関係と履歴特性の評価方法	○河邊亮介(鹿児島大学) 公文祐斗••塩屋晋一	(745)
335	鉄筋補強集成材を用いる木質ラーメン構法の実用化研究 その6. 水平力を受けるラーメンの層間変形に及ぼす因子とその影響量	○塩屋晋一(鹿児島大学) 河邊亮介	(749)
1 6	:19 ~ 17:03	- 司会 :塩屋 晋一 ,副司会 :河邊亮介	
336	木造住宅の屋根に降下する火山灰の堆積特性に関する研究 その1. 屋根葺材の一部に堆積した火山灰の滑動性状	〇山本剛(都城工業高等専門学校)	(753)
337	事故的水掛かり及び水没を経験した木造住宅の耐震性能 (その3)海水浸漬による枠組壁工法耐力壁への影響	○井上正文(大分大学) 原麻里子・朴志泳・田中圭	(757)
338	(その3) 海水侵債による件組を工法制力を20京番 釘の接合部性能に与える木材の含水率の影響 繊維直交方向の性能評価と柱-土台接合部の引張性 能評価	○中畑拓巳(大分大学) 毛利悠平·清水秀丸·森拓郎· 田中圭·井上正文	(761)

シロアリによる食害を受けた木ねじ接合部の一面せん断性能評価 (その2)トドマツ材におけるせん断耐力の推定

339

○毛利悠平(大分大学) 中畑拓巳·森拓郎・田中圭・井上正文

(765)